

▼別ショットの写真



「おめでたい！七福神の舞」
今月の表紙は、12月13日（木）にまどかの郷で行われた、中央小学校三河万歳クラブの写真です。披露されたのは、「七福神の舞」で、お客さんからは「うまい！」と歓声が上がっていました。

今月の表紙

みんなの 広場

サークル紹介・みんなの作品展への
皆さんからの応募をお待ちしています。

〒444-0192 菱池字元林1-1幸田町役場企画政策課政策情報グループ
☎62-1111(内線333) FAX63-5139 E-mail:kikakujo@town.kota.lg.jp

こうたの文化財

野場地区 その②

豊坂神社

豊坂神社は、昭和28年に豊坂小学校の西の丘に建てられました。校庭拡張により昭和58年に現在の地に移転し再建されました。日清・日露・満州事変・太平洋戦争に従軍した戦没者が祀られています。



(所在地：野場字釜ヶ石地内)

野場西城土塁

野場城は15世紀頃築城された城館であり、室町時代末、東条吉良氏および松平氏に仕えた三河大須賀氏の居城でした。三河一向一揆の際には一揆側についた夏目吉信が立てこもり、永禄六年（1563年）深溝松平家の松平伊忠に攻められ落城し、その後廃城となります。現在では土塁の一部が残存しています。



(所在地：野場字城12)

みんなの作品展!

「幸田文化協会 文化祭」からのセレクトです。



鈴木清さん



稲吉雄世さん

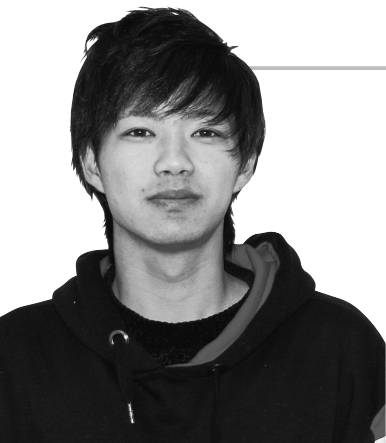
皆さんの作品を募集します。応募方法は、はがき裏書きもしくは作品を写真に撮りタイトルと作者名(ペンネーム可)をご記入のうえ、企画政策課政策情報グループまでお送りください(デジカメ写真の場合はメールで)。

今月の記念日

1月17日は「防災とボランティアの日」

平成一七年1月17日に発生した阪神・淡路大震災では、全国から数多くのボランティアが駆け付け、被災地の復興に向けた大きな力となったことから、災害ボランティア活動の重要性が広く認識されるようになりました。これを契機として、災害時のボランティア活動や地域の自主的な防災活動についての認識を深めるとともに、災害への備えの強化を図ることを目的に、毎年1月17日を「防災とボランティアの日」、また1月15日から21日までを「防災とボランティア週間」と創設されました。毎年この時期には、全国各地で講演会や展示会などの災害ボランティア活動に関する普及活動が行われています。また、地方公共団体では、災害ボランティアの登録制度を設け、登録されたボランティアに対する訓練時や災害時の活動について補償制度を整備したり、災害ボランティアに関するマニュアルや手引きを作成したりしています。ボランティア活動に関心のある人は、地域の自主防災会への参加など一人一人ができることから始めてみてください。

*参考資料：総務省消防庁ホームページより



青春トーカー

第310走者

鈴木 優希 さん

驚田区在住 21歳 職業 会社員

血液型 B型 身長 172cm

好きなタイプ 目標に向かって努力をしている人

好きな芸能人 小栗旬、桜井日奈子

私は高校を卒業し、会社に勤めて早3年が経ちました。会社では部下もでき、教えることの難しさを痛感しています。私は高校時代にソフトボール部に所属していて、現在でも日曜日に協会のソフトボールを楽しんでいます。そのほかにも最近ではさまざまなスポーツに挑戦するようにしています。

幸田町は私が幼いころからは想像もできないほど発展を続けているので驚いています。町並みは変わっても人の優しさは変わることがないところは幸田町の良いところの1つだと思います。これからも人との関わりを大切に、1度しかない人生を楽しく元気に過ごしていくためにも仕事や遊びなど何事にもチャレンジしていこうと思います。



はろーキッズ

掲載写真を印刷してプレゼント。企画政策課までご連絡ください。本人のご家族にお渡しできます。



運動会も終わり赤とんぼが飛ぶ頃、子どもたちの楽しみは散歩に出掛けることです。散歩先でいろいろなものを見つけられます。なかでも椎の実が子どもにとって最高のおやつです。園に帰るとすぐに、保育士がフライパンで炒ります。しばらくすると辺りに香ばしい匂いが漂い、コンロの前は子どもたちで大にぎわ

い。「まだかな?」「もういいかな?」とワクワクの子どもたち。殻が割れてきたら食べ頃のサインです。殻を破り口に入れると「おいしい!」の大合唱。自分たちの足で見つけた椎の実はやさしい味わいがし、子どもたちの顔もほころびます。秋のお楽しみは食だけではありません。松ぼっく

「秋の自然万歳!」

「某月某日」

「わんぱくたより」
〜幸田保育園〜



りやどんぐりを使って、すてきな作品作りも楽しんでいます。松ぼっくりにビーズをつけたりどんぐりに目をつけてかわいく並べて、すてきなオブジェが出来上がります。ちびっこ作家の作品は、かわいさ無限大。幸田の自然の恵みを感じ大きくなあれ♪



さて、亥年になったわけですが、イノシシに関する慣用語といえば、「猪突猛進」。「周囲の人のことや状況を考えずに、一つのことに向かって猛烈な勢いで突き進むこと」で、まっしぐらに進むのは良いことですが、周りのことは考えたいですね。それでも、何事も突き進みたいもの。新年の始まりは、新しいことに挑戦する良い機会です。元号が変わる節目の年を、何かを始めるきっかけの年にしてみてはいかがでしょうか。(H)

新年あけましておめでとうございます。編集者のHです。今年も広報こうたを何卒よろしくお願ひします。
1月は、12月に引き続きイイベントが盛りだくさんです。12日(土)の消防出初め式、13日(日)のこうた凧揚げまつり、そして27日(日)の新春駅伝ファミリージュング大会と楽しみが尽きません。また、12月9日(日)には、「出張!なんでも鑑定団in幸田」の公開収録を行いました。放送日は2月5日(土)午後8時54分〜9時54分で、テレビ愛知「開運!なんでも鑑定団」の番組内で放送されます(詳しくは31ページをご覧ください)。皆さんのご友人が出演されているかも? 放送をお楽しみに!

ちよと 編集者の
ひびく